

報道関係者各位
プレスリリース

2024年4月11日
休暇村南淡路

**「淡路ファームパークイングランドの丘」でコアラの赤ちゃん誕生！
赤ちゃん誕生を記念して
休暇村南淡路では入園券付きプランを4月11日より販売**

瀬戸内海国立公園に位置するリゾートホテル「休暇村南淡路」（所在地：兵庫県南あわじ市福良丙 870-1 総支配人：和田慎一）は、休暇村から車で約25分の場所にある「淡路ファームパークイングランドの丘」でコアラの赤ちゃんが誕生したのを記念し、4月11日（木）からイングランドの丘入園券付きの宿泊プランを販売します。



淡路ファームパークイングランドの丘

◆「淡路ファームパークイングランドの丘」で昨年、コアラの赤ちゃんが誕生

淡路島で人気の観光スポット「淡路ファームパークイングランドの丘」はイギリスの湖水地方をイメージしてつくられた農業公園です。コアラやウサギたちが暮らしている「グリーンエリア」、野菜の収穫体験、乗馬やゴーカートなどが楽しめる「イングランドエリア」の2つのエリアに分かれていて様々な遊びが楽しめます。

そんなイングランドの丘に昨年7月31日、コアラの赤ちゃんが誕生し、順調に育成した産子が育児嚢※から顔を出しました。現在は時々可愛い姿を見せてくれています。まだお母さんの陰に隠れていることが多いようですが、もう少しするとお母さんの背中に乗るなどして、今よりも赤ちゃんに会えるチャンスが増えると期待されています。4月14日には公募したコアラの赤ちゃんの愛称発表セレモニーも開催されます。

※有袋類の仲間が持つ母親のお腹にある育児用の袋



◆コアラ以外にもいろんな動物に出会える

イングランドの丘ではコアラ以外にも、ウサギやプレーリードッグ、ワラビー、カピバラなどいろんな動物に出会えます。ウサギが暮らすラビットワーレンではイングリッシュアンゴラやラインランダーなど国内では珍しい品種のウサギやモルモットにも出会えます。



◆農業公園ならではの野菜の収穫体験もできる

大きな湖が広がり解放感あるイングランドエリア。玉ねぎなどの野菜や温室ではトマトなどの収穫体験ができます。お花畑では、春はネモフィラ、夏はひまわり、秋はコスモスが咲き四季折々の花が楽しめます。遊びの広場には乗馬やゴーカート、小さなお子様も遊べるアスレチック広場もあり大人から子供まで満喫することができます。



◆「淡路ファームパークイングランドの丘入園券付き」プラン

期 間：2024年4月11日（木）～2024年7月19日（金）

価 格：1泊2食+イングランドの丘入園券付 16,500円～（税込・入湯税別）

※平日和室2名1室利用時の1名様料金です。

※収穫体験や体験教室などは別料金が発生いたします。

※火曜日は休園日です。ご注意ください。

また、18～29歳のお客様には＜若者旅応援特典＞として「淡路島たまねぎスープ」プレゼントします。

※チェックイン時にお申し出ください。

◆ご夕食は「鳴門海峡水揚げ直送！海鮮ビュッフェ」

淡路島近海でとれた新鮮な魚のお刺身をはじめ、オープンキッチンでは天ぷらなど出来立ての料理をご用意。一年中、淡路島産「たまねぎ」を使用したメニューもご提供。生で食べても辛くないオニオンライス、看板メニューの玉ねぎの丸玉煮も人気です。その他、ローストビーフや種類豊富なデザートなど約60種類のお料理がずらりと並ぶ充実のビュッフェです。

※ビュッフェの内容は仕入れ状況により変更する場合があります



オープンキッチンでは出来立て料理をご用意します



人気のローストビーフ



看板メニュー
「淡路島玉ねぎ 丸玉煮」

◆休暇村南淡路

淡路島の南端。福良湾の高台にあり、鳴門海峡の海の幸、淡路島の大地が育んだ島の食材を、ビュッフェスタイルと会席料理の2本立てで、四季折々にご用意しています。大浴場にはカルシウム塩化物泉でよく温まる南淡温泉を引き、潮風に吹かれ、絶景の鳴門海峡を眺めながら入浴できるのも魅力です。兵庫・大阪他、関西圏のお客様を中心に別荘感覚でご愛顧いただいています。また、口径400mmの反射望遠鏡を備える天文館ポラリスを併設しており、晴天の夜にはナビゲーターによるスターウォッチングを実施しています。淡路島の南で、渦潮で地球の神秘を体感し、天体観測で宇宙の不思議を知る、ときめき創造をコンセプトにしたホテルです。



所在地 : 〒656-0503 兵庫県南あわじ市福良丙 870-1

総支配人 : 和田 慎一

URL : <https://www.qkamura.or.jp/awaji/>

◆自然にときめくリゾート 休暇村

日本の景色を代表する国立公園・国定公園など優れた自然環境の中にあるリゾートホテル。35か所ある休暇村は、「自然にときめくリゾート」のコンセプトのもと、地元の食材を活かした料理や、地域の自然、文化、歴史とのふれあいプログラムなど、その土地ならではの魅力にふれる場を提供し、すべてのお客様に心が自然にときめくひとときをお届けします。



【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

休暇村南淡路 担当 : 川島・江後
TEL : 0799-52-0291 FAX : 0799-52-3651
MAIL : kouho_pr@qkamura.or.jp